

写真集制作ソフトウェア「アスカブックメーカー」

AsukaBook  laker 2

クイックスタート マニュアル



A5 版

第8m 版 2026 年 07 月 01 日

◆このマニュアルについて

1. 本書では、ASUKABOOK Maker 2 についての基本的な操作を抜粋して解説しています。
本書をお読み頂くことにより基本的な操作方法をご理解いただけます。複雑なレイアウトでなければ本書でご紹介する操作だけでも写真集を仕上げることができます。
ASUKABOOK Maker 2 は写真集制作のための多くの機能を備えています。各操作の詳細については別冊の「リファレンスマニュアル」で解説をしていますので、併せてお読みください。
「リファレンスマニュアル」のダウンロードは下記から行えます。

マニュアルダウンロード：<https://abm.asukabook.com/jp/expert/index.html>

2. 本書はパソコンの基本的な操作を行うことができる方を対象に書かれています。特に記載のない操作については、一般的なパソコンの操作と同様に行ってください。
3. 本書では、主に Windows の画面を使って解説を行っていますが、ブックファイル制作の操作については macOS においても同様です。なお、各操作の説明において、実際の運用との間に相違点がある場合は、実際の運用方法を優先するものとします。
4. 本書をご利用になる前に、予め ASUKABOOK Maker 2 をご利用になるコンピュータにインストールしておいてください。ダウンロードは、下記から行えます。

ソフトウェアダウンロード：<https://abm.asukabook.com/jp/download/index.html/>

操作説明動画：<https://abm.asukabook.com/jp/edit/index.html>

◆表記について

1. ASUKABOOK Maker 2 は、内容や仕様は将来予告無しに変更することがあります。
2. ASUKABOOK Maker 2 は、内容について万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気付きの点がございましたら、弊社までご連絡ください。
3. ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、弊社はその責任を負わないものとします。
4. アスカネット、ASUKABOOK®、ASUKABOOK Maker®、およびそのロゴは、株式会社アスカネットの登録商標です。
5. Adobe Photoshop®、Adobe Reader® は、アドビシステムズ株式会社の登録商標です。
6. Windows は米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。
7. macOS は Apple Inc. の登録商標です。

本書に記載されている内容は、あくまで参照用として示すものです。また、記載内容は予告なく変更される場合があります。従って当該情報が株式会社アスカネットの責務として解釈されるわけではないことをご了承ください。株式会社アスカネットは、本マニュアルにおけるいかなる結果、誤謬、また不正確な記述に対してもなんら責任、補償を負うものではありません。

目次

◆このマニュアルについて	このマニュアルについて
◆表記について	このマニュアルについて
◆免責事項	このマニュアルについて
目次	もくじー1
ASUKABOOK Maker 2 動作環境	もくじー2
1. ABM2の特徴	1
1-1. ASUKABOOK Maker 2の特徴	1
1-2. ASUKABOOK Maker 2のルール	1
2. ABM2の基本操作	2
2-1. ABM2の画面構成	2
2-2. ABM2のダウンロードから起動まで	4
2-3. ブックファイルを用意する	6
2-4. 画像素材を読み込む	7
2-5. ページを選ぶ	8
2-6. 素材をレイアウトする	9
2-7. 画像を移動する	10
マウスでドラッグする方法	10
2-8. 画像を拡大・縮小する	11
マウスで拡大・縮小する方法	11
2-9. 画像を回転する	12
マウスで回転する方法	12
2-10. 画像のトリミングを行う	13
①通常のマウス操作による動き その1	13
②通常のマウス操作による動き その2	13
2-11. フレーム内の画像のみを移動・拡大縮小する	14
①フレーム内の画像のみを移動する	14
②フレーム内の画像のみを拡大縮小する	15
③フレーム内の画像のみを回転する	16

3. ボックスを使った効率的なレイアウト

17

3-1. ボックスの使い方

17

ボックスに入った画像の拡大率自動調整機能について

18

3-2. ボックスの活用例

19

活用例（見開きページに3カットのレイアウト）

19

4. 文字の入力

24

4-1. 文字入力の方法

24

4-2. 文字の変更、修正の方法

26

5. ブックファイルの保存

27

6. 注文用データを出力

28

6-1. 注文用データを出力

28

6-2. 注文用データファイルの確認

30

7. 注文

31

ASUKABOOK Maker 2 動作環境

	Windows	macOS
OS	Windows 11 (64bit)	macOS Tahoe (26.1) macOS Sequoia (15.1) macOS Sonoma(14.3.1) ※ macOS High Sierra10.13 以前では動作しません
CPU	Intel Core i5/i7 以上（推奨）	Intel Core i5/i7 以上（推奨）
ハードディスク	40GB 以上の空き容量（推奨） PC 内蔵ディスクを推奨 ※外付 HDD・外部メディア・ネットワークドライブ・クラウド等は正しく動作しません データを正しく保存したり読み込むことができません	
メモリー	8GB 以上（16GB 以上推奨）	
モニター	1600 × 1200 High Color 以上（推奨） マルチモニターには対応していません。	
		※ macOS をダークモードでご使用の場合、 ASUKABOOK Maker2 は通常モードで動作します

1. ABM2の特徴

1-1. ASUKABOOK Maker 2 の特徴

ASUKABOOK Maker2(アスカブックメーカー) は、ASUKABOOK を作成するための専用のレイアウトソフトウェアです。

ASUKABOOK Maker2 (以下、ABM2 と略します) には、以下の特徴があります。

● ボックス機能

「ボックス」とは、写真画像をレイアウトするために、あらかじめ用意した画像ボックスのことです。このボックスに画像をドロップすると、ボックスの大きさに対して画像の大きさが自動的に調整されますので、写真集作業の時間を大幅に短縮することができます。ボックスは、すでに用意されているものと、ご自分で作成したものを保存可能です。

● 画像加工機能

レイアウトされた写真画像に「ドロップシャドウ」、「キーライン」、「透明度」、「オーバーレイ」の加工を加えることができます。また、写真画像の明るさ、コントラスト、色合いの調整を行う機能も備えています。

画像加工の操作方法については、別冊のリファレンスマニュアル「画像加工」の章をご覧ください。

● カラーマネージメント完全対応

ABM2 は使用する写真画像に埋め込まれているカラープロファイルを自動判別しています。このため、「sRGB」、「AdobeRGB」のどちらのプロファイルでもご利用できます。

1-2. ASUKABOOK Maker 2 のルール

- 寸法単位の初期設定は「mm」ですが、「inch」「pixel」「%」に変更することができます。
- ABM2 は使用する画像の解像度に関わらず、表紙ページは 260dpi、本文ページは 271dpi の印刷解像度で出力されます (例外もあります)。
- ABM2 で素材として使用できる画像のカラーモードは「RGB」モードのみです。「CMYK」モード、およびグレースケールモードの画像はご利用できません。
- ABM2 で素材として使用できる画像フォーマットは、「jpg」「png」「psd」となります。ただし、「psd」(Adobe Photoshop® の保存形式) ファイルは Adobe Photoshop® のバージョンによっても仕様が異なり、数多くの機能が含まれているため、その全ての機能について ABM2 側で正確に認識できる訳ではありません。ご利用になる前に使用したい PSD 形式ファイルが正常に注文用 PDF ファイルに反映されることをご確認頂くよう、お願いいたします。
- 文字入力に使用できるフォントは、「True Type」および「Open Type」になります。お客様のパソコンにインストールされているフォントがご利用頂けます。ただし、欧文半角文字専用のもの、日本語全角文字専用のものなどが混在して使用できない場合がありますので、ご注意ください。また、小さい文字サイズ、ベースラインの違い等により、印刷のずれ、ズレ等が発生する場合がありますのでご注意ください。

2. ABM2 の基本操作

2-1. ABM2 の画面構成

ABM2の編集中は下記の様な画面構成になります。

操作の基本となりますので、各部分の名称、働きを覚えておくとよいでしょう。

2. ABM2 の基本操作

メインメニュー

ABM2 を操作するための基本的なメニューです。

レイアウト確認システム連携ボタン

Web 上でお客さまとレイアウト確認ができる「レイアウト確認システム」に連携します。

画像表示ウィンドウ

素材として選択した画像のサムネイルが表示されます。サムネイルをドラッグ&ドロップにて編集パレットに配置します。

ツールバー

編集に使うツールをまとめたバーです。フローティングになっていますので、画面上の適当な箇所に置くことができます。

整列ツールバー

複数の写真の位置や大きさを揃えてレイアウトするための機能です。「間隔調整」もできます。



ヘッダー

ヘッダーにはオブジェクト（画像、図形、文字）の位置、大きさ、回転角度などの情報が表示されます。各表示欄は数値を入力し直すことで、オブジェクトの位置、大きさなどを直接変更することができます。ヘッダーは、選択したオブジェクトにより、表示される内容が変わります。

◆画像を選択した場合



◆図形を選択した場合



◆文字を選択した場合



デザインパレット

「ページタブ」「ボックスタブ」などレイアウトを補佐する機能がタブ方式でまとめられています。

◆ページタブ

各ページのサムネイルが表示され、写真集全体の構成が一望できます。



◆ボックスタブ

レイアウトを補佐する各種ボックスを選択できます。ボックスはすでに用意されているものの他、自分で作成したボックスを登録することができます。



編集パレット

画像、図形、文字を実際にレイアウトする場所です。表紙編集用と本文編集用（開始ページ、見開きページ、最終ページ）で構成され、タブ方式で各ページの表示切替えが行えます。

2-2. ABM2 のダウンロードから起動まで

ASUKABOOK Maker 2（以下、ABM2 と略す）をダウンロードする

手順 1 ABM2 のダウンロードページにアクセスする。

<https://abm.asukabook.com/jp/download/index.html>

上記 URL にアクセスして、パソコンの機種と OS に合致する ABM2 をダウンロードしてください。



※ Windows 32bit 版は、2022 年 12 月末をもちましてサポートを終了いたしました。

手順 2 インストールする。

ダウンロードした ABM2 のインストーラーをダブルクリックしてインストールしてください。
インストールは、ソフトウェアの指示に従ってください。



ABM2 を起動する

手順 1 アイコンをクリックして起動する。



Windowsの場合



macOSの場合

2. ABM2 の基本操作

- Windows の場合、ABM2 をインストールするとデスクトップにショートカット・アイコンが表示されます。このアイコンをダブルクリックすると、ABM2 をすぐに起動することができます。
- macOS の場合、ABM2 は「アプリケーション」フォルダの中に「ASUKABOOK Maker 2.app」という名称でインストールされます。アイコンをデスクトップに出しておくか、Dock に入れておくことをお勧めします。

手順 2 ユーザー情報を入力する。

はじめて ABM2 を起動すると、右図の様な「ユーザー情報の入力」というダイアログが表示されます。「ユーザー ID」、「お名前」、「電話番号」を入力してください。

- この設定は後で行うこともできます。その場合には、「後で入力する」ボタンをクリックしてください。



「OK」ボタン

手順 3 「OK」ボタンをクリックする。

2-3. ブックファイルを用意する

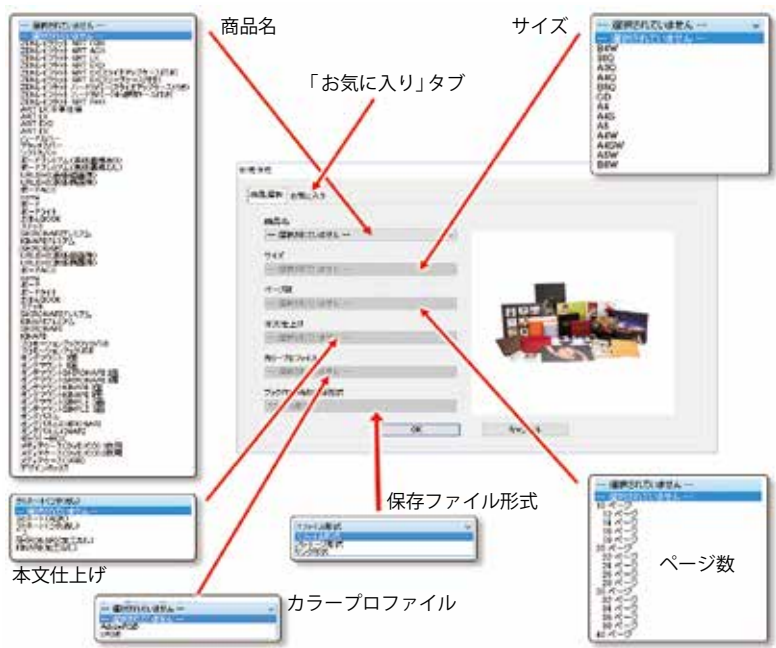
手順1 「新規作成」ボタンをクリックする。



「新規作成」ボタン

手順2 作成するブックを選択する。

これから作成する ASUKABOOK の商品名、サイズ、ページ数、本文仕上げ、カラープロファイルを各欄から選択してください。

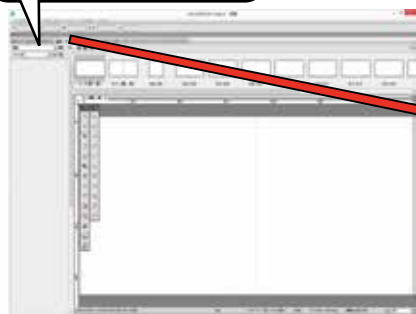


- 「サイズ」、「ページ数」、「本文仕上げ」については、後から変更することができます。
- 「カラープロファイル」は、使用する画像に埋め込まれているプロファイルを選択してください。「sRGB」、「AdobeRGB」が、混在している場合は、「AdobeRGB」の選択をお奨めいたします。
- 保存ファイル形式は、初期設定では「1 ファイル形式」となっております。
- 商品を「お気に入り」に登録すれば、次回から同じ商品呼び出して利用できます。

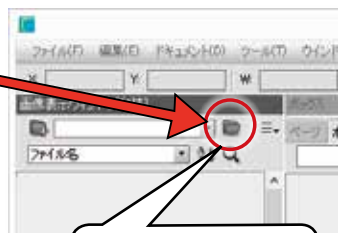
2-4. 画像素材を読み込む

手順1 「フォルダ選択」 ボタンをクリックする。

画像表示ウインドウ



「フォルダ選択」 ボタンは「画像表示ウインドウ」にあります。



フォルダ選択ボタン

2. ABM2 の基本操作

手順2 素材となる画像が入っているフォルダを選択する

素材が入っているフォルダ



「開く」ボタン

手順3 「開く」 ボタンをクリックする

「画像表示ウインドウ」に
素材画像のサムネイルが
表示される。



2-5. ページを選ぶ

手順1 「デザインパレット」の中の「ページ」タブをクリックして、
前面に表示させる。

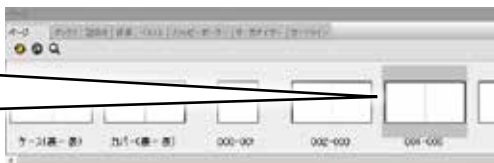
「デザインパレット」の
「ページタブ」をクリック
する。



● ABM2 のインストール直後はページタブが前面に表示されています。

手順2 「ページ」タブの中からレイアウトを行いたいページをダブルクリックする。

レイアウトを行いたい
ページをダブルクリック
する。



「編集パレット」にレイア
ウトを行いたいページが
表示される。



2-6. 素材をレイアウトする

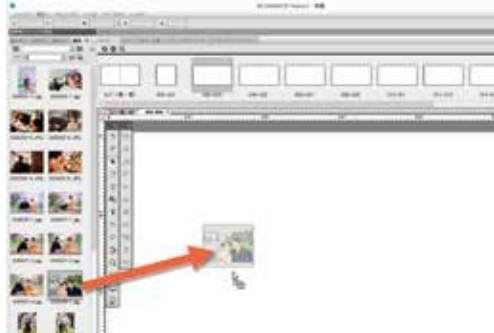
手順1 「画像表示ウインドウ」

の中からレイアウトに使いたい画像を選択する。

「画像表示ウインドウ」の中からレイアウトに使いたい画像を選択する。



手順2 素材を編集パレットにドラッグ&ドロップする。



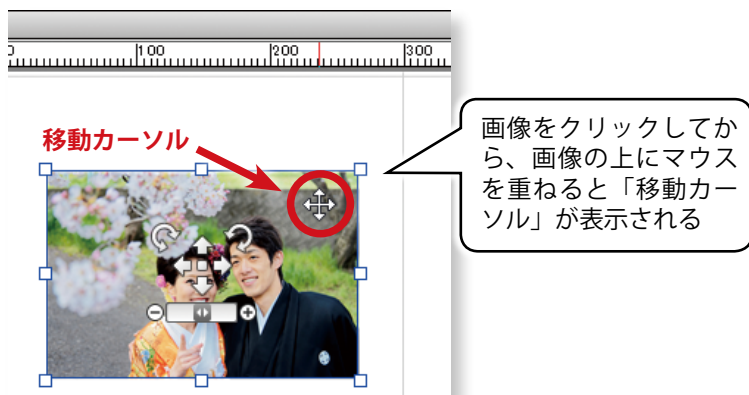
ドロップした画像が「編集パレット」のページにレイアウトされる。



2-7. 画像を移動する

マウスでドラッグする方法

手順 1 移動したい画像をクリックし、「移動カーソル」を表示させる。



手順 2 移動したい箇所へドラッグする。



2-8. 画像を拡大・縮小する

マウスで拡大・縮小する方法

手順 1 拡大縮小したい画像をクリックして選択し、画像のコーナー部にマウスを重ね、「拡大縮小カーソル」を表示させる。



手順 2 ドラッグすると拡大（もしくは縮小）することができる。



「Shift」キーを押しながら「拡大縮小カーソル」をマウスドラッグすると、画像の縦横比を固定した状態で拡大縮小が行えます。

2-9. 画像を回転する

マウスで回転する方法

手順 1 回転したい画像をクリックして選択し、画像のコーナー部にマウスを重ね、「回転カーソル」を表示させる。



画像をクリックしてから、コーナー部にマウスを重ねると「回転カーソル」が表示される

手順 2 ドラッグすると画像を回転することができる。



回転カーソルが表示された状態でドラッグすると、画像を回転することができる

2-10. 画像のトリミングを行う

画像のバウンディングボックスをマウスで掴んでドラッグすると、写真の大きさを変えることができます。このとき、画像の大きさに応じて拡大率が自動的に調整されます。

①通常のマウス操作による動き その1

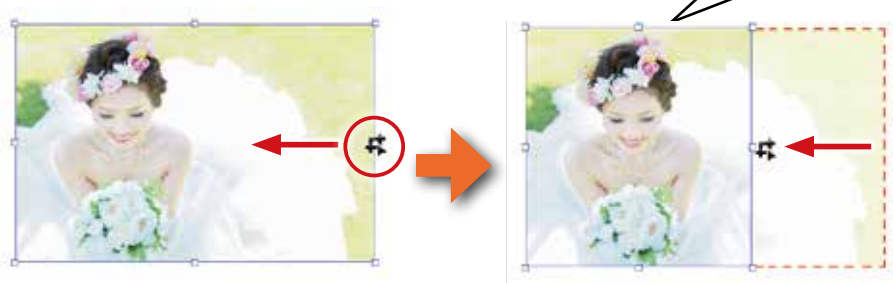
コーナー部のバウンディングボックスをドラッグすると（下図赤丸部分）、画像の大きさに応じて拡大率が自動的に調整される。



2. ABM2の基本操作

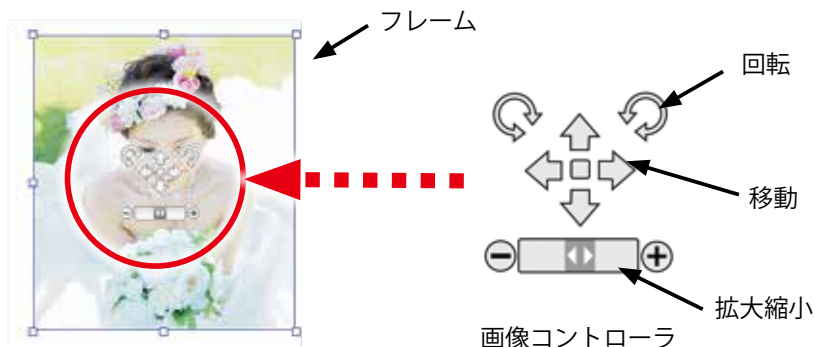
②通常のマウス操作による動き その2

各辺の中心部にあるバウンディングボックス（下図赤丸部分）をドラッグすると、拡大率を変えずに各辺の長さを調整できる。



2-11. フレーム内の画像のみを移動・拡大縮小する

編集パレットにレイアウトされた画像を選択すると、画像の中心部に「画像コントローラ」が表示されます。この「画像コントローラ」を使うとフレームの中の画像のみの移動、拡大縮小、回転が行えます。



① フレーム内の画像のみを移動する

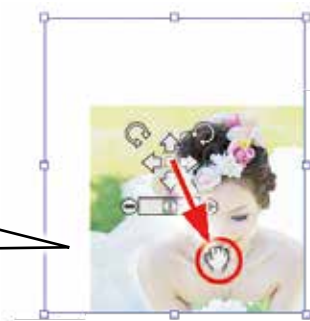
手順1 移動したい画像をクリックし、移動マークにマウスポインタを合わせる。

「移動」マークにマウスポインタを合わせると、ポインタがマークに変化する



手順2 この状態でドラッグするとフレームの中の画像のみが移動する。

ドラッグするとフレームの中の画像のみが移動する



② フレーム内の画像のみを拡大縮小する

手順 1 拡大縮小したい画像をクリックし、拡大縮小マークにマウスポインタを合わせる。

「拡大縮小」マークにマウスポインタを合わせると、ポインタが  マークに変化する



手順 2 この状態で「右方向」にドラッグするとフレームの中の画像のみが拡大する。



右にドラッグするとフレームの中の画像のみが拡大する

この状態で「左方向」にドラッグするとフレームの中の画像のみが縮小する。

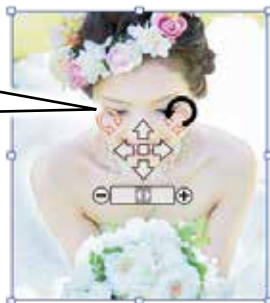
左にドラッグするとフレームの中の画像のみが縮小する



③ フレーム内の画像のみを回転する

手順1 回転したい画像をクリックし、回転マークにマウスポインタを合わせる。

「回転」マークにマウスポインタを合わせると、ポインタがマークに変化する



手順2 この状態で「時計回転方向」にドラッグするとフレームの中の画像のみが時計方向に回転する。



時計方向にドラッグするとフレームの中の画像のみが時計方向に回転する

この状態で「反時計回転方向」にドラッグするとフレームの中の画像のみが反時計方向に回転する。

反時計方向にドラッグするとフレームの中の画像のみが反時計方向に回転する



3. ボックスを使った効率的なレイアウト

「ボックス」とは、写真画像をレイアウトするために、あらかじめ用意したパターンのことです。このボックスに画像をドロップすると、ボックスの大きさに対して画像の大きさが自動的に調整されますので、非常に効率的なレイアウト作業が行えます。

「ボックスタブ」にはこのボックスの一覧が表示されています。表示されているボックスのサムネイルを選択して編集パレット上にドラッグ&ドロップするとボックスが適用されます。

ボックスはすでに用意されているものの他、ご自分で作成されたボックスを保存することができます。

3. ボックスを使った効率的なレイアウト

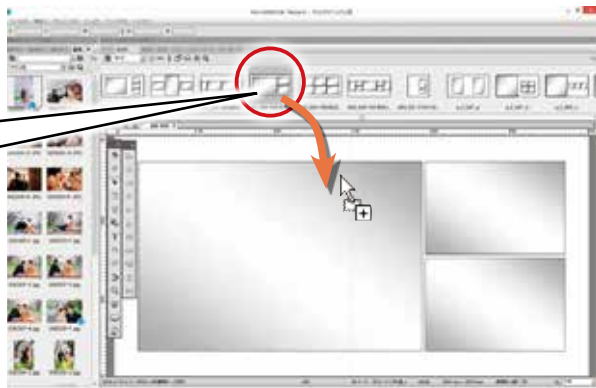
手順1 「デザインパレット」の中の「ボックス」タブをクリックして、前面に表示させる。

「デザインパレット」の「ボックスタブ」をクリックする



手順2 「ボックス」タブの中から利用したいボックスを選び、編集パレットにドラッグ&ドロップします。

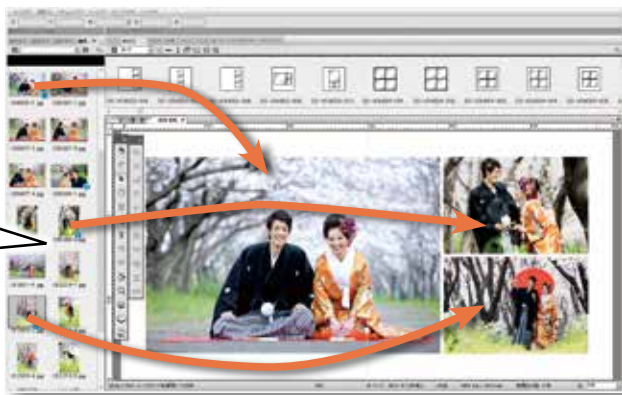
ボックスを選んでドラッグ&ドロップする



手順 3 「画像表示ウィンドウ」から素材画像を選んで、それぞれのボックスにドラッグ & ドロップします。

3. ボックスを使った効率的なレイアウト

素材画像を選んで
各ボックスにドラッグ
& ドロップする



ボックスに入った画像の拡大率自動調整機能について

例えば、横長のボックスに、縦長の画像をドロップすると、右図のようにボックスの長辺に対して、画像の短辺が一致するように画像の拡大率が自動調整されます。この時、画像の中心が、ボックスの中心と一致するようにレイアウトされます。

トリミングを調整したい場合は画像コンローラーを使って調整してください。

◆詳しくは本書 14 ページの「2-11. フレーム内の画像のみを移動・拡大縮小する」をご覧ください。

ボックス

画像



3-2. ボックスの活用例

活用例 （見開きページに 3 カットのレイアウト）

下記のようなレイアウトを実際につけてみましょう。

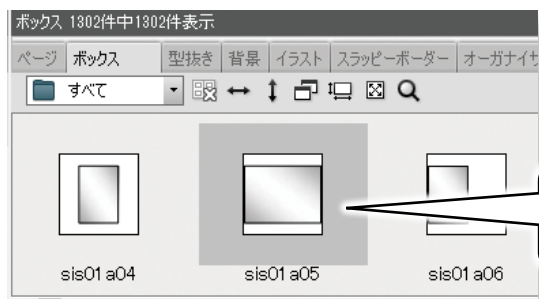
見開きページに 3 カット、背景色が黒色、というレイアウトです。

（練習ですので、使用される画像は何でも構いません）



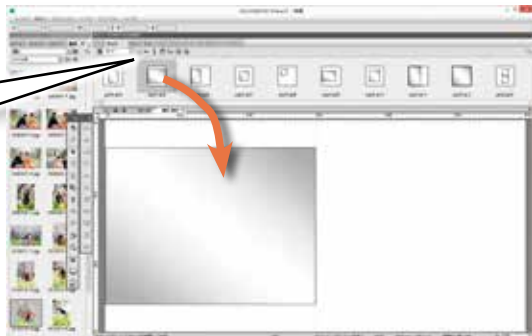
3. ボックスを使った効率的なレイアウト

手順 1 ボックスタブの中から左ページ用として、例えば「sis01a05」を選択する。



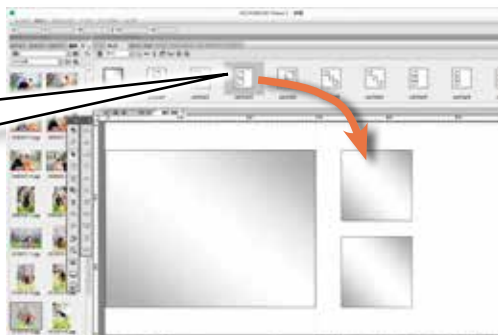
手順2 選択したボックスを編集パレットの左ページにドラッグ & ドロップする。

選んだボックスを左ページにドラッグ & ドロップする



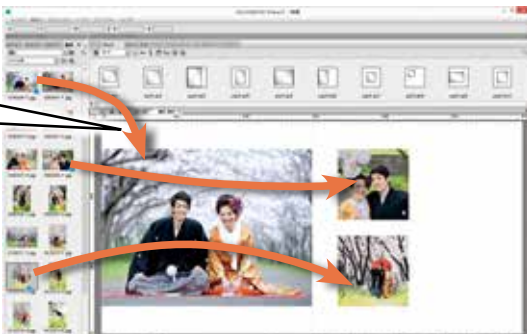
手順3 右ページ用として、例えば「sis02a03」を選択して編集パレットの右ページにドラッグ & ドロップする。

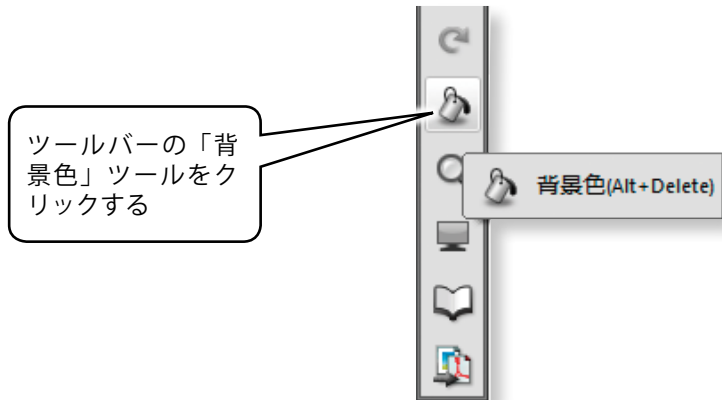
ボックス「sis02a03」を選び、右ページにドラッグ & ドロップする



手順4 画像をボックスにドラッグ & ドロップする。

画像表示ウィンドウから画像を選んでそれぞれのボックスにドラッグ & ドロップする



手順 5 ツールバーの「背景色」ツールをクリックする。**手順 6** 「色選択」ダイアログが表示されるので、「黒」を選択し、「OK」をクリックする。**手順 7** アイコンがでたら左右それぞれのページをクリックする。

バケツのアイコンが出たら左ページでクリックする

バケツのアイコンが出たら右ページをクリックすると背景に色が付きます



- 「背景色」ツールはページ内のどこをクリックしても構いません。画像をクリックしても画像が着色されることはありません。

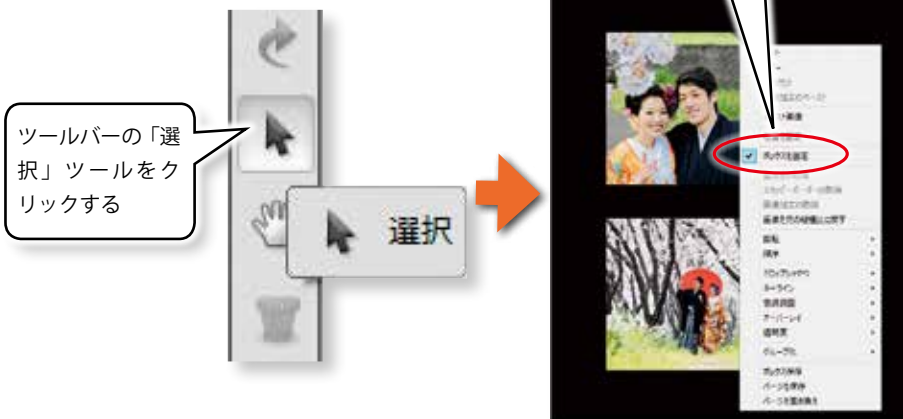
3. ボックスを使った効率的なレイアウト

手順 8 ボックスの固定を解除する。

「選択」ツールをクリックして、マウスポインタを選択状態にしてから、右ページ上のボックスを右クリックし、「ボックスを固定」を解除します。

画像を選択した状態で右クリックし、「ボックスを固定」をクリックして解除する

3. ボックスを使った効率的なレイアウト



ボックスは各ページにドラッグ＆ドロップした状態では、「ボックス固定」されています。これは、不用意にボックスが動いてレイアウトが崩れるのを防ぐためです。ボックスを移動・拡大縮小・回転させたい場合はボックス固定を解除してください。

手順 9 画像のコーナー部にマウスを重ね、「回転カーソル」を表示させる。

画像のコーナー部にマウスを重ねて「回転カーソル」を表示させる



手順10 画像をドラッグして回転させる。

「回転カーソル」で画像をドラッグして回転させる



下図の様なレイアウトになりましたか？



上記のようにして自作したボックスは、保存しておくことで、他の写真集などですぐに利用することができます。詳しくは、web のオンラインマニュアル、または PDF 版のリファレンスマニュアルの「ボックス保存」および「オリジナルボックスの作り方」をご覧ください。

3. ボックスを使った効率的なレイアウト

4. 文字の入力

4-1. 文字入力の方法

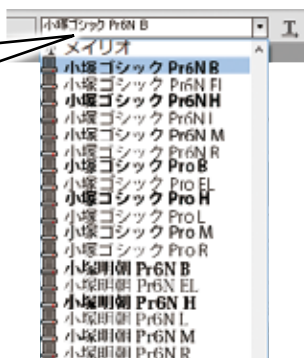
手順 1 文字アイコンの選択

「ツールバー」から「文字」アイコンをクリックする



手順 2 フォントの選択

「フォント選択」欄をクリックし、フォントを選択する



- 日本語を入力する場合、選んだフォントによっては日本語表示できないもの（半角欧文専用フォント、記号専用フォントなど）もありますのでご注意ください。
- フォントは、後から変更することができます。

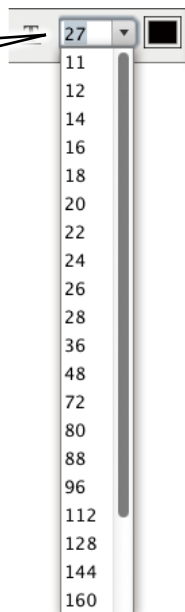


- ABM2の文字入力機能では、一つの文字列内において異なるフォントタイプ、異なるサイズ、異なる色を指定することはできません。
- 文字入力機能の詳細については、webのオンラインマニュアル、またはPDF版の「リファレンスマニュアル」も併せてご覧ください。

<https://abm.asukabook.com/jp/help/index.html>

手順3 フォントサイズを選択

「フォントサイズ」欄をクリックし、サイズを選択する

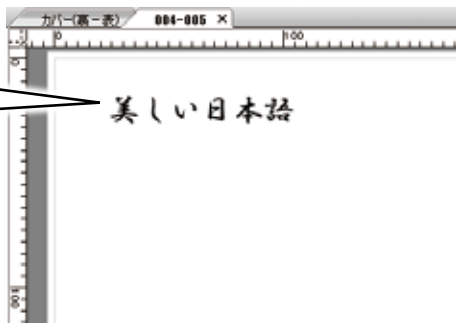


- キーボードから任意の数値を直接入力することもできます。
- 単位は「pt」、最小設定値は macOS では「12」pt
Windows では「10」pt です。
- フォントサイズは後から変更することができます。

※サイズが小さかったり、ベースラインが異なっているフォントを使用すると、かすれ、ズレが発生する場合があります。

手順4 文字を入力する

ページ内をクリックし、文字をキーボードより入力する



◆文字入力を終了する時は、

macOSの場合

「Command」+「return」キーを押します。

Windowsの場合

「Ctrl」+「Enter」キーを押します。



ABM2 では、フォントサイズの初期設定が macOS では 12pt、Windows では 10pt (文字高さ換算で約 3mm) になっています。このため、ブックサイズが大きいと、画面に表示される文字が相対的に小さくなって見にくくなります。必要に応じて編集パレットの表示を拡大して作業してください。

4-2. 文字の変更、修正の方法

手順1 選択アイコンの選択

「ツールバー」から「選択」アイコンをクリックする



ご注意

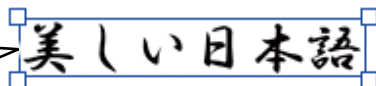
文字の変更、修正の時は「選択」アイコンを使います。

「文字」アイコンでは変更・修正はできません。

4.
文字の
入力

手順2 文字列の選択

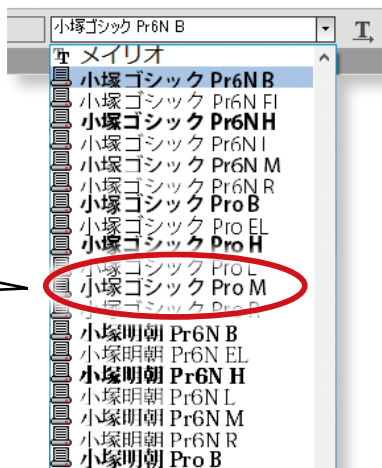
変更・修正したい文字列をクリックする



●選択されると文字列にバウンディングボックスが（青い枠）表示されます。

手順3 変更・修正を行う

変更・修正を加える



●この例では「フォントタイプ」を変更しています。

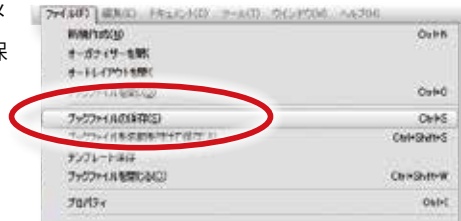


5. ブックファイルの保存

ブックファイルを作成しても、保存しない限り、編集内容は消えてしまいます。
レイアウト作業中は「ブックファイルの保存」を度々行うようにしてください。

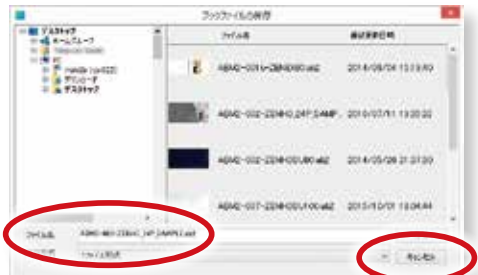
手順1 ブックファイルの保存

ブックファイルを保存するには、メインメニューの「ファイル／ブックファイルの保存」をクリックしてください。



手順2 ファイル名を付けて「保存」ボタンをクリック

「ファイル名」欄に「名称未設定」と表示されますので、ファイル名を目的に沿うように書き換えてから、「保存」ボタンをクリックしてください。



コンピュータがフリーズしたり、故障することもあります。
ブックファイルの保存は、レイアウト作業中には頻繁に行うようにしてください。



ABM の保存ファイル形式には、4 種類があります。ABM をインストールしたばかりの初期設定状態では「1 ファイル形式」となっています。詳しくは web のオンラインマニュアル、または PDF 版の「リファレンスマニュアル」の「保存ファイル形式について」をご覧ください。

<https://abm.asukabook.com/jp/help/index.html>

6. 注文用データを出力

各ページのレイアウトが全て終わりましたら、注文用データを PDF ファイルとして出力をします。

この注文用 PDF ファイルを、インターネット経由でアスカネットのマイページにログインして入稿してください。

6-1. 注文用データを出力

レイアウトが終わったブックファイルから、注文用 PDF ファイルを出力します。

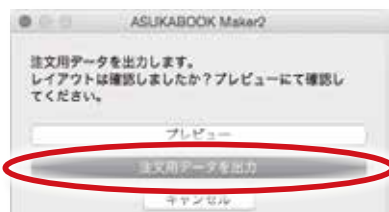
手順1 注文したいブックファイルを開く。

手順2 ツールバーの「注文用データを出力」ボタンをクリックする。

- もしくは、メインメニューの「ツール」から「注文用データを出力」をクリックしてください。



手順3 右図のダイアログが表示されるので、「注文用データを出力」をクリックする。(図中赤丸印)



- 編集中のブックファイルが、もし保存されていない場合には右図のメッセージが表示されますので、「はい」をクリックしてください。



手順4 「注文用データを出力」ダイアログが表示されるので、必要事項を入力して、「OK」をクリックする。

- ① 商品名、サイズ、ページ数などのブック情報が表示されますので、誤りがないかをご確認ください。

なお、商品によりオプションがありますので、「表紙仕上げ」「本文仕上げ」などの項目から必要なものを選択してください。

- ② 「部数」の初期設定は「1」になっていますので、必要な部数を入力してください。

- ③ ユーザー情報（ユーザー ID、お名前、電話番号）は ABM2 の環境設定で入力したものが表示されます。



- ユーザー情報の入力については、本書の「2-2. ABM2 のダウンロードから起動まで」の「手順2 ユーザー情報を入力する」4 ページをご覧ください。
- ④ 「備考」欄はお客様自身のメモとしてお使いください。

入稿された PDF データは自動化ラインで生産が行われるため、弊社は備考欄をチェックいたしません。弊社への連絡事項などをこの備考欄に記入しないでください。

- 弊社へのご連絡、ご要望は担当の営業員、もしくはサポートセンターへお寄せください。
フリーダイヤル 0120-520-410

7. 注文

出力した注文用データファイルは、弊社がご提供する「マイページ」からインターネット経由で注文することができます。

手順1 「マイページ」にログインする。

- 「マイページ」は、「アスカブック」のホームページよりアクセスできます。

<https://asukabook.jp/>

「アスカブック」に接続し、「マイページ」タブ（右図赤丸印）をクリックするとマイページに移行します。



- マイページに入るには、「ユーザー ID」と「パスワード」が必要です。
ユーザー ID とは、ご契約後に弊社が発行する 6 桁の数字です。

7.
注文

手順2 注文用データファイルをアップロードする。

- 「PDF 入稿」ボタン（右図赤丸印）をクリックして、前項「6-2. 注文用データファイルの確認」でレイアウト確認の済んだデータを「PDF 入稿」からアップロードしてください。



- 「マイページ」の使い方については、「アスカブック」のトップページにある「ご利用ガイド」の「マイページについて」をご参照ください。

<https://tayori.com/q/asukabook-about-mypage/>



■専用電話窓口

050-3172-1492

電話の受付時間：10:00 - 17:00 月曜日 - 金曜日

(土・日曜日、祝祭日・夏季休暇・年末年始休暇を除きます)

■ ASUKABOOK Maker2 に関するお問い合わせメールアドレス **info@asukabook.jp**

メールの受付時間：随時、お受けしておりますので、お気軽にご連絡ください。

なお弊社よりご連絡を差し上げるまでに、多少お時間を頂戴することがございます。

※ 弊社はプライバシーポリシーに基づき、個人情報を管理しております。

上記よりお伝えいただいた情報は、お問い合わせの回答のみに利用し、他の利用は行いません。

■東京ショールーム <https://asukabook.jp/contact/showroom.html>



■ホームページ <https://asukabook.jp>